

第 11 回クリティカルマテリアル・ミネラル会合 議長サマリー（仮訳）

2021 年 6 月 29 日

1. 第 11 回クリティカルマテリアル・ミネラル会合は、日本の主催により 2021 年 6 月 29 日にオンラインにて開催された。会議には、日本、アメリカ、EU、オーストラリア、カナダの 5 か国から重要鉱物担当政府高官の参加があった。
2. 会議の議長は安居製造産業局審議官が務め、副議長を南資源・燃料部長が務めた。
3. 会議は、安居製造産業局審議官及びシモンズエネルギー省国際エネルギー安全保障担当課長の挨拶により開始された。
4. 続いて、日本の経済産業省よりホストプレゼンテーションとして、レアアース産業の現状及び EV 市場における重要鉱物の課題についての報告及び議論がなされた。
5. 続いて、米、EU、豪州、カナダの代表から、カーボンニュートラル社会の実現に向けた重要鉱物の重要性、重要鉱物に係る各国の資源政策及びサプライチェーン強靱化のための連携についての提言及び議論がなされた。
6. その後、議長国から、今後の会合のより効果的な進め方について提言があり、今後の進め方について他のメンバーと意見交換がなされた。
7. 最後に、南資源・燃料部長より本会合の参加者への謝意が示され、議論の振り返りとともにカーボンニュートラル社会の実現に向けて重要鉱物の必要性がますます高まるという認識を共有した。また、次回会合は今秋に日本が議長として開催予定であることを宣言した。